

芝罘新聞

社団法人芝罘新聞發行所
九五町南町平縣島縣
次 藤 藤 伊 人行發
一 海 吉 野 濱 名 小 縣 島 縣

刊夕日八十二月九
一月月三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

避難船出動早々 大漁にありつく

乗組員雀躍の態

大シケも過んだ、昨日が政友
ら今日にかけて沖合は天候中
余り回復し一時各港へ入港無
した漁船の多数は昨日一齊
に船を魚場へ向け出動し
た由、

沈没船救賀丸に 一名死體發見!

今朝潜水調査の結果 目下他二名捜査中

各濱を襲った激浪は漸く
収まりかけ警戒も二十七日
の水揚平均にして千五百圓
ばかりの金額であつた。

民政大會

民政黨では来る十月十日
九時十五分頃、沈没船救賀
丸の潜水調査を行った結果
機部に一名の死體を發見
し直ちに引上げ家へ運ばれ
た、右は中明神町居住大島
新造五三で他三名の死體を
今尚捜査を行つてゐる

石城各濱の被害 全損害十萬圓余

平土木監督所調査

内務省海濱係留會書記は二
十六日使小名濱に來り全滅
した築港所有船の跡始末等
を、石城部下の各濱の激浪
被害を平町土木監督所で調
査中

天氣回復す 久しぶりの碧空

本格的の秋となる
廿六日午前六時「颶風接
近せり海山波高し」と警報
を發せられたが銚子沖の颶
風も正午頃は既に小名濱を
過ぎて颶風の名残りも風は
少々あつたが平地では二十
七日から久しぶりで碧く晴
れ上つた秋の空を見た。

今回の縣議選結果 壓倒的多數を以て 民政派の大勝

民政廿八政友十三、新人十一

衆雨のため開票が一週間に
延びた南會津郡を除き三市
十六部の開票は終つた。其
の結果民政二十八名、政友
十三名、中立一(民政系)今
回の本縣議員選舉並に正
しい結果で壓倒的多數を以
て民政派の大捷に歸した。新
進に於ける大物が擧つて當
選したのはいは一枚のさびし
に提供された。

吾等や郷土軍 競技大會

明日湯本新校に於て

明日二十九日湯本新校に於
て第二區方部十一校の競技
會なる

名士見聞

地方(長所)
駒木根忠三氏 (63)

駒木根忠三氏は地の大顯と云ふ事がある、中
方切つての名家である。
駒木根氏には系圖の古い巻
面玲瓏の上才氣煥發と云ふ
語を遣ふに相應した人で
その系譜を見ると何百年前
に作つたか古色滄然とし信
用相合長で行くと可
て一見襟を正さしむるの重
味がある、夫れに見ると駒
木根家の祖は遠く、
人皇五十代桓武天皇の皇子
葛原親王王子直持氏助一四
男刑部大輔駒木根太郎に
五ヶ所流失損三萬二千
圓である。

風聞

内務省選行方不明者
三名まだあらず、當局の
不眠の巡回は何となく淋し
く町内はその話でもうさ
死人があつたか何處で言
ひ出したのかも知れぬ話
満を巻いて當局、町民を動
かす。

濱だより

小名濱魚市場調査
魚名 魚獲高 單價
鯉 四六六六本 四〇錢
サンマ 一〇〇〇本 二二錢
入港船 二二艘
陸送物 一口

秋の運動會

十月三日 平第二小學校
同 六日 平第三小學校
同 十日 平第一小學校
來る三十日
第三區聯合小學校
陸上競技大會
雨天のため延期されてゐた
石城郡第三區聯合小學校運
動會が来る三十日午前八時
より平第一小學校庭及び
平商業學校庭の二ヶ所に
於て大會を催されることに
なつた。

天氣豫報

今晩 北風晴れ
明日 北風晴れ後曇り
氣温 七度六十二度

查中のところ損傷箇所四十
ヶ所、損害十萬圓に達した
▽江名町南町縣道十六間崩
壊損害三千圓、縣道十六
間崩壊損害三千圓、長崎
橋流失損害四千圓、土
橋流失損害四千圓、十
砂運船一艘が沈没し
し損害三萬圓
▽鮫川護岸工事五ヶ所狭
損一萬三千圓
▽小名濱漁港防波堤並に防
砂堤三十五米崩壊損害二
三萬圓
▽三坂村宿中橋、箕輪村大
利橋、赤井村常任橋、田
入村中山橋、植田町諸橋
五ヶ所流失損害三萬二千
圓である。

常磐論壇

倦土重來を期せ
郡下舉げての興味の中心であつた縣議戦も二十五日投票二十六日開票で成績が分明した。當落は時の運で、必らずしも人格者のみ當選し、非人格者は落選するものでない事は歴史が立派に吾人へ教えてゐる。

今回八名の立候補された人々は何れも粒選りの見識を持たれた代表的人物であつて何とかなるものなれば全部縣會に送りたかつたが人員に限りあり嫌でも應でも二名だけは落さなければならなかつた。其非運の籤を引當てたのが赤津、齊藤の兩氏である。其落選した兩氏はどんな人か、聊か記載して見る。赤津氏は勿來町窪田の名家樹田屋の主人で齡四十一才のこれからの人である。選挙前迄勿來町長として人格手腕兩全と云ふたこれからの那南を奮發して立つ第一人者なのである。一方齊藤氏は信仰心の強へ人で夙に日蓮を信じ、信念の人として知られ、日蓮信奉の下に生れた天皇政治をスローガンとする立憲正會の石城支部を湯本町に設け自ら支部長となり同様に呼懸け郡下に六七千人の會員を得たと云ふいわば創始者であつて氏の努力は必らず酬へられる時が来る事は自明の事なのである。

眼科一般

小名濱眼科醫院

小名濱町

両氏は今試験の秋なのだ充失敗は成功の基、倦土重來分考慮の時を窺はれたのだを期すべきのみだ。

石城國平町一丁目

漆器 家具



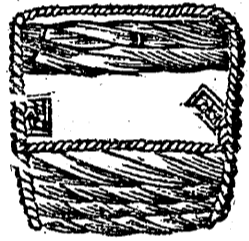
和久井屋漆器店

電話四〇五番

◎御引物品種々多数取揃ひお待申して居ります是非御來店下さい

銘酒は 清世界

店本屋水清 元寶發
番六話電町濱名小



正確な体温計は

計量器指定販賣店

クリクリ 資生堂

福島縣小名濱町
電話一四七番

商品豊富な店

江尻呉服店

商號 西村屋
通稱 タイモン
小名濱町横町
電話二十四番

外科専門 レントゲン科

上田科外醫院

病室の設備有り入院應需

期日は確實に致します是非御非御引立を願います

磐城女子洋裁専門學院

入學毎月初め規則部呈す
平町二丁目二番地

内科、小兒科
婦人科、花病科

久保田醫院

電話小名濱二番町

銘酒以上の

長瀬彰義醸造

石城郡玉川村

理研酒 醉雪

多少共御試飲願います

加藤屋商店

小名濱町中町

竹細工一式 諸籠製造販賣 竹類販賣

西山竹細工店

小名濱上横町
白土鍛冶屋向

レコードの超特品

流行唄

東海林太郎愛唱集 東海林太郎
博多小女郎波枕 東海林太郎
あめやの唄日活スター 小林重四郎
船頭可愛や 音丸

店內時計店
番九話電

耳鼻咽喉専門

小名濱分院

毎週月、水、金、午後五時出診

大和田耳鼻咽喉科醫院

本院 平南町一六(電平一七〇)

藥材生衛

寶屋藥舖

港古町濱名小
番九三話電

一般一科齒

科外腔口
院醫科齒合森
一七話電町田植

女中さん二名入用
十四才より
十八才迄

一般一科齒・腔口

院醫科齒部池
町名江